

PT入力モジュール(実効値演算形)

MS3821



機能

MS3821 PT入力モジュール(実効値演算形)は、動力設備の供給電圧を測定し、DC出力信号に変換する製品です。トランジスタの対数特性を利用した乗除算器の使用により、2乗・平均・平方根(R. M. S.)変換を行っているため、正弦波以外の歪み波形に対しても正確な実効値が測定できます。

- ◆出力信号モニタ用端子付き
- ◆保守性と高密度実装を兼ね備えた多連ベース取付
- ◆入力-出力-電源各間を絶縁

仕様

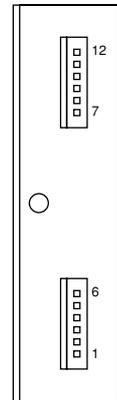
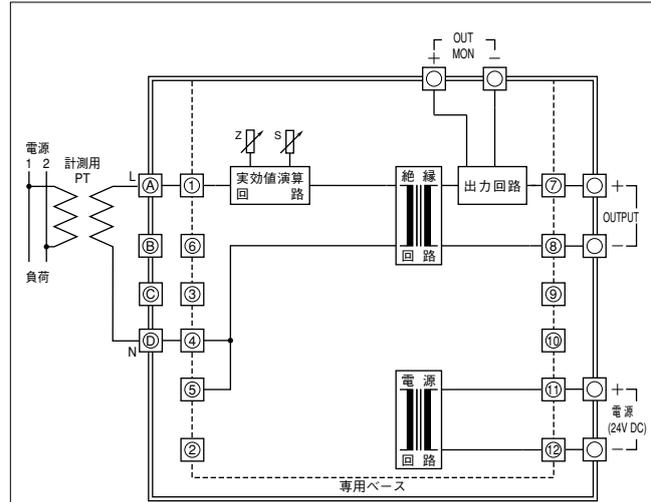
入力部仕様	入力信号	交流電圧信号 0~110V AC、0~150V AC、 0~250V AC、その他	基準性能	変換精度	出力スパンの±0.25%以内 (25℃±5℃にて、正弦波入力時)
	入力損失	0.5VA以下		温度特性	10℃の変化に対してスパンの±0.2%以下
	入力周波数	50/60Hz		標準応答速度	約70msec (0→63%)
	許容過大入力	連続：定格入力値の120% 瞬時：定格入力値の1.5倍(5秒間)		入力絶縁抵抗	100MΩ以上 (@500V DC) 入力-[出力・電源・大地]各間
	クレストファクタ	3以下		絶縁耐力	1,500V AC 1分間 入力-[出力・電源・大地]各間 500V AC 1分間 出力-電源-大地各間
	出力部仕様	出力信号		1~5V DC、0~5V DC、0~10V DC、 4~20mA DC (ご注文時指定)	動作環境
	最大出力負荷	電圧出力時：5mA 電流出力時：550Ω	供給電源	24V DC±10%	
	ゼロ点調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)	電源感度	出力値の±0.1%以内(10%変動時)	
	スパン調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)	最大消費電力	約40mA	
	モニタ端子出力抵抗	約2kΩ(短絡による影響なし)	保存温度	-10~60℃	
取付・形状	取付方法	専用ベース(RC3800)に取付	配線方法	専用ベース(RC3800)に配線	
	外形寸法	W21.5×H76×D85mm	重量	約100g	
材質	ケース	PBT樹脂	基板	ガラスエポキシ両面基板	

御発注形式

型式番号	基本価格
MS3821-1□□-6□□-□/□/□ ① ② ③	¥50,000

- ①入力信号
- 0~110V AC 50/60Hz N1
 - 0~150V AC 50/60Hz N2
 - 0~250V AC 50/60Hz N3
 - 上記以外、 NX (□~□)
 - 300V以下のAC電圧信号50/60Hz
()内に入力信号をご指定下さい。
- ②出力信号
- 1~5V DC V1
 - 0~5V DC V5
 - 0~10V DC V6
 - 4~20mA DC C1
- ③オプション
- 標準品 記入なし
 - 電源ライン ヒューズ付き (+¥10,000) F
 - SWC対策品 (+¥10,000) G
 - ヒューミシールコーティング (+¥10,000) H
- ◆その他の指定事項 下記の各項目に関しましては、製作可能か否かを弊社営業部へお問い合わせの上、別途ご指定下さい。
- | | |
|----------|-----------|
| <項目> | <ご指定方法> |
| ■入力周波数変更 | Fc=□□□Hz |
| ■応答時定数変更 | Tc=□□□sec |

ブロック図・結線図



背面コネクタ ピン配置図